

# 決算報告書

第3期（平成30年度）

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学

# 平成30年度 決算報告書

公立大学法人山陽小野田市立  
山口東京理科大学

(単位：千円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
<b>収入</b>				
運営費交付金収入	1,542,915	1,542,915	0	
補助金収入	2,460	25,501	23,041	(注1)
学生等納付金収入	676,760	716,952	40,192	(注2)
財務収入	3	12	9	
雑収入	10,358	11,834	1,476	
受託研究費等収入	11,700	49,258	37,558	(注1)
寄附金収入	0	13,977	13,977	(注1)
目的積立金取崩収入	0	313,997	313,997	(注3)
計	2,244,196	2,674,446	430,250	
<b>支出</b>				
教育経費	289,469	211,538	▲ 77,931	
研究経費	89,549	103,486	13,937	(注4)
教育研究支援経費	168,923	164,531	▲ 4,392	
受託研究費等	11,700	47,210	35,510	(注4)
寄附金	0	6,953	6,953	(注4)
人件費	1,089,959	1,015,791	▲ 74,168	
一般管理費	584,596	762,139	177,543	(注5)
予備費	10,000	0	▲ 10,000	
計	2,244,196	2,311,648	67,452	
収入－支出	0	362,798	362,798	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 外部資金獲得に努めたことにより、75百万円増加しました。
- (注2) 平成31年度入学者による入学金収入等が増加したことにより、40百万円増加しました。
- (注3) 土地の取得(60百万円)、情報関連機器の整備(44百万円)、新設校舎にて使用する研究機器の整備(210百万円)のため、目的積立金314百万円を取崩しました。
- (注4) 外部資金獲得額の増加に伴い、56百万円増加しました。
- (注5) 目的積立金を財源とした情報関連機器の整備(44百万円)、新設校舎にて使用する研究機器の整備(210百万円)による支出があり、178百万円増加しました。

## ○損益計算書と決算報告書の集計区分の差異について

- (1) 損益計算書では、人件費1033百万円は役員人件費、教員人件費及び職員人件費に計上していますが、決算報告書では、財源により教育研究経費、人件費、一般管理費等に計上しています。
- (2) 損益計算書では、寄附金及び間接経費を財源とする費用は業務費の各区分に計上していますが、決算報告書では、寄附金及び受託研究費等に計上されています。
- (3) 損益計算書では、授業料等の減免額は教育経費の奨学費36百万円として計上していますが、決算報告書では、学生等納付金収入から控除しています。
- (4) 決算報告書では、固定資産の取得のために支出した額を計上していますが、減価償却費100百万円は計上していません。